

誰でも安心して利用できる

医療・介護・社会保障の 実現を

ご協力をお願いします

安全・安心の医療・介護の実現と
夜勤交替制労働の改善を求める請願署名

深刻な人手不足の解消には
賃金・労働条件の
大幅な改善が必要です

いま、医療も介護も、慢性的で深刻な人員不足です。医療労働者の賃金は、全産業平均から1万円も低く、介護労働者にいたっては10万円も低い賃金です。とてもやりがいのある仕事なのに、「これでは生活できない」と離職する人が後を絶ちません。その結果、人手不足に拍車がかかり、まともに休みも取れない状況です。私たちは、賃金の大幅な引き上げと、夜勤など労働条件の改善で、働き続けることのできる職場づくりをめざしています。

戦争法(安保法制)廃止、
憲法改悪NO!

憲法を無視して強行した戦争法(安保法制)。アメリカの戦争に参戦し、「殺し殺される」国へと日本を導くものです。私たち医療・介護・福祉労働者は、「いのち」を守る労働者として、戦争法の廃止を求めます。憲法の改悪は絶対に許しません。

STOP! 患者負担増

「必要な検査を断る」「薬がなくなっているのに受診しない」—経済的な理由で受診ができない方が増えています。

それなのに安倍政権は2016年度から3年間、集中的に社会保障費を削減、患者負担増を計画しています。必要なのは今でも重い患者負担を軽減することです。私たちは患者負担増計画の中止を強く求めます。

- ◆70歳以上の患者負担限度額引き上げ
- ◆65歳以上の入院費用の負担増 など
今後も…
- ◆受診するたびに定額の窓口負担上乘せ
- ◆湿布、うがい薬、痛み止めなど薬局で買える薬は保険からはずす
- ◆75歳以上の窓口負担を原則1割→2割
などが計画・検討されています。



日本医療労働組合連合会(日本医労連)

TEL03-3875-5871 FAX03-3875-6270